

都小音研

令和元年7月12日第61巻432号

発行所
東京都小学校音楽教育研究会

事務所
東京都世田谷区松原5-43-26
世田谷区立松原小学校

子供が主役の授業

東京都小学校音楽教育研究会
副会長 坂倉理恵
(小平市立小平第六小学校長)

新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を通して資質・能力を育む効果的な指導が求められています。そして、授業改善の具体的な内容については、解説総則編において、以下の三つの視点に立つて行うことが示されました。

- ① 学ぶことに興味や関心をもち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているかという視点。
- ② 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているかという視点。
- ③ 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているかという視点。

つまり、学校に求められているのは、新しい指導方法等の導入ではなく、これまでの優れた教育実践の中に見られた「主体的・対話的で深い学び」の視点から改めて授業を見つめ直し、その実現に向けて授業を改善することです。

具体的な授業改善について、再確認してほしいことがあります。「子供が主役の授業」ということです。それは、一言で言えば、子供が「わかった!」「できた!」という達成感を得られる授業ではないでしょうか。子供は、「学ぶ内容が面白い」と感じたり、「学んだことが活かせる喜び」を味わったりしたいのです。このような思いをかなえることが教師の役目と言えるでしょう。そのためには、子供の思いを大事にしながら、学んだことを生かせるような授業展開を図っていくことが必要です。それは、意欲的で、主体的に学ぼうとしている授業の望ましい姿であると言えます。もちろん、教師主導で授業を進めることも必要な場合がありますが、子供自身が学習の見通しをもって進めていけるようにすることがとても大切なことです。

「主体的な学び」が実現できた子供の姿とは、活発に取り組んでいるという外見上の姿だけではありません。疑問を感じたり、見通しをもって学びに向かったり、うまくいかなくても粘り強く取り組んだり、学びの意味を自覚したりする姿は、外見上は積極的に学びに向かう姿に見えないかもしれませんが、「主体的な学び」が実現できていると捉えられます。同様に、自分の思いや考えを伝えようとしたり、他者の意見や考え方に触れ、自分の考えを見直そうとしたりすることが「対話的な学び」の実現になります。加えて、「深い学び」の姿を想定し、それらに結びつく手立てを実践することが、「子供が主役の授業」になると考えています。

都小音研では、今年度の全日音研全国大会 東京大会に向けて各種研究会と都小音研が連携を深めながら、熱心に研究を進めています。会員の皆様も、それぞれの授業改善の取組を、研究会にお寄せいただきたいと願っています。



各種研究会・夏季研修会のお知らせ



(代表/新宿・落合第六小 星 悦子)

指揮法研究会

- 1 日時 8月23日(金) 13:30から
(13:15受付開始)
- 2 場所 新宿区立落合第六小学校
- 3 諸費用 資料代 800円(会員外)
- 4 内容

講師に合唱指揮者 高橋保則先生をお迎えして、全日音研総合大会に向けて、「全力!エール」を教材として模擬授業を行います。子供たちの主体的、深い学びを実現するために、授業における手立てが有効であるかを考えていきます。また、指揮をするための基本練習や、楽曲分析の仕方も学びます。



(代表/荒川・瑞光小 染谷 美由紀)

邦楽教育研究会

- 1 日時 8月1日(木) 13:30から
- 2 場所 荒川区立尾久小学校
- 3 諸費用 なし
- 4 内容

恒例の夏季実技研ですが、昨年に引き続き、東京都教職員研修センターとの連携研修になります。都研の申込受付は終了しておりますが、まだ余裕がありますので、参加ご希望の方は、邦楽研までご連絡ください。今年は、箏①(初心者)、箏②(初・中級)、三味線、篠笛、和太鼓の5分科会で実技研修を行います。



(代表/江東・川南小 長谷川 真澄)

鑑賞指導研究会

- 1 日時 8月7日(水) 13:30から
(13:00受付開始)
- 2 場所 荒川区立尾久第六小学校
- 3 諸費用 資料代 1,000円
- 4 内容

講師にNPO法人「日本インドネシア・バリ教育文化協会」の飯田茂樹氏をお迎えし、「みんなでできる世界の音楽」、サンバ、アンクルン、スプーン(フランス)、手作り楽器等、子供たち全員が演奏し、合奏ができるための教材化を探る講座を行います。申込みは、八王子市立緑が丘小学校 千秋香まで。詳細別紙配付。(申込み締切は7月10日となっておりますが、それ以降も受け付けます。)



(代表/渋谷・神南小 鈴木 朱代)

管楽器研究会

- 1 日時 8月5日(月)・6日(火) 9:00から
(両日とも8:30受付開始)
- 2 場所 渋谷区立神南小学校
- 3 諸費用 5,000円(会員) 6,000円(一般)
- 4 内容

毎年恒例の管楽器夏季ゼミナールを開催します。専門家を講師にお招きし、「明日からの管・打楽器の指導にすぐ生かせる」ことを目的に、実技研修をしたり、指導の基礎知識を習得したりします。会員以外の先生方も、どうぞこの機会に奮ってご参加ください。(申込み締切は7月6日となっておりますが、それ以降も受け付けます。)

第56回 児童作曲コンクールについて

事業部

第56回を迎える児童作曲コンクールは、本研究会の歴史ある事業となっております。応募要項（6月理事会にて配布）をご覧の上、奮ってご応募ください。音楽で思いや願いを表現する児童の作品が、たくさん生まれることを楽しみにしております。

(A) 課題詩の部 *ことばのリズムやアクセントを生かして、旋律をつくるようにご助言ください。

「空とぶパン」 土屋 律子 詩

「おひるね ねたふり」 小阪 百合子 詩

(B) 自由作品の部(自由旋律) ・自由ア 旋律のみのもの(自作の歌詞は可)

・自由イ 伴奏等がついたもの

◇作品受付期間 令和元年9月2日(月)～9月20日(金)〈必着〉

◇授賞式・入選作品演奏発表会 令和2年2月14日(金) 会場：カスケードホール(千代田区)

◇作品応募に関する問い合わせ・応募先

【児童作曲コンクール事務局】

足立区立花保小学校(藤井 小百合)

〒121-0062 足立区南花畑2-19-1

TEL 03-3885-7335

FAX 03-3885-7336

都小音研ホームページ

(都小音研でも検索可)

<http://www.tosyouonken.com>

本コンクールの応募要項・五線紙などをプリントアウトすることもできます。どうぞご活用ください。

ゾーン再編成について

5月の理事会でゾーン再編成についてのお知らせを配布いたしました。この件につきましては、各地区理事を通して都小音研会員の皆様にご意見をいただくことができました。現在検討中ではありますが、これまでのおおむねの流れをご確認の上、今後の動向にご協力ください。

現ゾーン編成表(13地区)

1	総武 141校	墨田(25)・江東(46)・江戸川(70)	9	中央A 105校	新宿(29)・中野(23)・杉並(41) 武蔵野(12)
2	東武 143校	荒川(24)・葛飾(50)・足立(69)	10	中央B 78校	三鷹(15)・小金井(9)・国分寺(10) 国立(8)・立川(19)・日野(17)
3	山の手A 129校	文京(20)・豊島(22)・北(35) 板橋(52)	11	多摩南 146校	八王子(69)・調布(20)・狛江(6) 府中(22)・多摩(17)・稲城(12)
4	山の手B 61校	千代田(8)・中央(16)・港(18) 台東(19)	12	青梅 65校	昭島(13)・青梅(17)・福生(7) 羽村(7)・あきる野(10)・西多摩(6) 瑞穂(5)
5	山の手C 118校	品川(37)・太田(59)・目黒(22)	13	島嶼	大島(3)・利島(1) 新島(1) 神津島(1)・三宅島(1)・御蔵島(1) 八丈島(3)・青ヶ島(1)・小笠原(2)
6	山の手D 121校	世田谷(61)・渋谷(18)・町田(42)			
7	西武A 105校	練馬(65)・清瀬(9)・東久留米(13) 西東京(18)			
8	西武B 53校	小平(19)・東村山(15)・東大和(10) 武蔵村山(9)			

経過：近年の児童減少により各区市町村の統廃合が進み、学校数も減少している。今後ゾーン大会の運営が危惧されている地区もあり、その課題を解消するためにもゾーンの再編成を検討しては、という意見が出された。

平成29年度 西武Bゾーン(53校)より、ゾーン再編成の要望があがる。

平成30年9月 ゾーン代表者会議にて正式に新しいゾーン編成提案。各地区にて検討。

平成31年2月 臨時ゾーン代表者会議にて各地区の検討結果報告。西武Bゾーンの解体が決定。

山の手Bゾーン(61校)からも隣接区の編入の要望があがる。

令和元年5月 理事会にて平成30年度の決定事項の確認と今後の新編成ゾーン案の提案と決定までのながれの報告。

今後：具体的な新再編成案と検討手順は5月吉日付で配布された「今後のゾーン再編成について」をご覧ください。

(1) 西武Bゾーンについて

①6～7月 西武Bゾーン・西武Aゾーン・中央Bゾーンで検討。各地区のゾーン担当者が中心となって案について検討。各地区の意見をゾーン代表者が集約する。その時点で調整が必要な場合は、8月中に関係ゾーン担当者会議を行う。

②9月5日 ゾーン代表者会議で決定。結論が出ない場合は再度検討し、12月までには決定する。

(2) 山の手Bゾーンについて

①1学期中に、山の手Bゾーンに隣接する文京区に検討してもらう。

②9月5日 ゾーン代表者会議にて報告。その結果を受けて、文京区の属する山の手Aゾーンに検討依頼。

*山の手Aゾーン大会が令和6年度に開催のため、令和3年度までに決定したい。



都小音研のホームページをご存知ですか？

都小音研では、ホームページも使って様々な情報を発信しています。都小音研会報の最新号はもちろん、バックナンバーも過去2年分読むことができます。また、作曲コンクールの案内も掲載していますので、要項や応募のための五線紙をダウンロードすることもできます。受賞者の発表も行っています。「各種研の窓」のコーナーには、都小音研の各種研究会の情報やお知らせを掲載しています。最新情報を随時更新することができるのが、ホームページの強みです。まだ見たことがないという方は、ぜひ一度アクセスしてください。

★都小音研ホームページ

<http://www.tosyouonken.com> もしくは「都小音研」で検索してください。



今年度これからの各地区ブロック大会 案内

8月17日

日本学校音楽教育実践学会 第24回全国大会 IN 奈良

問い合わせ先：小林佐知子（畿央大学）

TEL. 0745-54-1601 FAX. 0745-54-1600

<http://jassmep.g2.xrea.com>

(日本音楽教育実践学会)

8月19・20日

音楽教育推進協議会 令和元年度・前期 「音楽科特別講座」東京会場

問い合わせ先：音楽教育推進協議会

関東甲信越事務局

TEL. 03-5488-1677 (平日10:00～17:00)

FAX. 03-5488-5073

8月22日

音楽教育推進協議会 令和元年度・前期 「音楽科特別講座」名古屋会場

～明日の授業を創る～

問い合わせ先：音楽教育推進協議会事務局

TEL. 03-5488-1677

9月7日

教育研究グループ 音楽グルメの会 2019年度 第2回「音楽教育特別講座」

参加申し込み先：教育研究グループ

「音楽グルメの会」事務局

10月19日

日本音楽教育学会第50回大会

問い合わせ：日本音楽教育学会事務局

TEL・FAX. 042-381-3562

e-mail: onkyoiku@remus.dti.ne.jp

10月31日・11月1日

令和元年度 全日音研全国大会 東京大会

〈第1日目〉校種別研究会

〈第2日目〉全体研究会

問い合わせ先：江東区立深川第六中学校

副校長 佐藤隆弘

TEL. 03-3642-4868

e-mail: ta-satou@koto-edu.jp

♪♪♪ 理事会報告 ♪♪♪

〈5月理事会〉 5/16 於：松原小学校

議長：藤宮 博子（羽村・松林小）

○会長あいさつ

○議 事

- 6月の行事予定について
- 本年度 総会・研究会の反省
- 令和元年度 全日音研全国大会 東京大会（総会大会）について
- 南多摩ゾーン大会について
- 各部より *庶務 *会計 *研究
*事業 *調査 *広報

○各区市理事の自己紹介

〈6月理事会〉 6/13 於：松原小学校

議長：水野 恵理子（目黒・菅刈小）

○会長あいさつ

○議 事

- 7月の行事予定について
- 全国大会について
- 児童作曲コンクールについて
- 学ぶ理事会について
- 各部より *庶務 *会計 *研究
*事業 *調査 *広報

編集後記

元号が変わった大きな節目の年。5月の初めには10連休がありました。子供たちと共に過ごす毎日のはめまぐるしく過ぎていき、あっという間に7月。もうすぐ夏休みです。夏休みだからこそできる研究・研修に励んだり、ゆったりと心身をリフレッシュさせたり、充実した夏休みをお過ごしください。(I)

会報 都小音研

発行所：東京都小学校音楽教育研究会

発行人：会長 石橋 悟

編集：広報部

印刷：コウシン 03-3324-9288